

知事メッセージ

●台風第14号への警戒について

台風第14号は、沖縄気象台による直近の情報では、フィリピンの東を時速15kmで北西へ進んでおり、猛烈な強さになっています。

その後も勢力を維持したまま八重山地方に接近することが予想されております。八重山地方では、台風の接近に伴い次第に風が強まり、猛烈な風が吹く見込みです。猛烈な風に厳重に警戒してください。

高波については、先島諸島で猛烈なしけとなる見込みであるため、うねりを伴う高波に厳重に警戒してください。

大雨については、台風の接近に伴い発達した積乱雲の下での落雷や突風、急な強い雨に注意してください。土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒してください。

今後、沖縄気象台が発表する気象情報及び各自治体が発表する避難情報等に十分注意して下さい。

沖縄県では、このあと災害対策本部を設置し台風災害に備えてまいります。

台風の中心が近づくことが予想されている八重山地方の皆様をはじめ、県民の皆様、沖縄に来られている皆様には、次の点に気を付けてくださいますようお願いいたします。

1. 早めの暴風対策が重要です。明日11日までに、風に飛ばされやすいものを固定したり屋内に移動するなどの事前準備をお願いします。
2. 断水や停電の発生に備え、水や食料の確保、懐中電灯・ラジオの準備や電池の確認、携帯電話の充電等の事前対策に努めてください。

3. 災害時においては、「危険な場所にいる人は避難すること」が原則です。市町村が作成している「ハザードマップ」をご確認いただき、浸水・土砂災害等、被害のおそれがある地域にお住まいの方は、危険が差し迫る前に早めの避難をお願いします。
4. また、現在、コロナ禍にありますので、避難先を市町村が開設する避難所に限ることなく、親戚や知人宅などへ避難することもご検討ください。
5. そして、避難する際は、マスク・手指消毒液など感染予防を目的とする用品を、自ら携行するよう努めてください。また、発熱等の症状がある方は、避難所の受付で申告して頂きますようお願いいたします。
6. 早め早めの台風対策を行うとともに、台風が接近している間は、不要不急な外出を控え、港や海岸等、危険な場所には決して近づかないでください。また、ドアや窓の開閉に注意するとともに、屋内においても窓から離れるなど、身の安全に注意してください。
7. 避難所への避難が危険な場合は、浸水に対しては2階などへの垂直避難、土砂災害に対しては建物の中でも崖側から離れる、また暴風に対しては窓から離れることなど、「命を守る行動」を最優先に行動してください。
8. 八重山地方以外にお住まいの県民の皆さまにおかれましても、今後の台風の動向に注意を払ってください。

皆様におかれましては、暴風や大雨等へ十分に警戒されますよう、よろしくお願いいたします。

令和3年9月10日
沖縄県知事 玉城 デニー